

<報道発表資料>

.....
カテゴリー:イベント

令和4年6月15日

**「SKIPシティ国際Dシネマ映画祭2022」
スクリーンとオンラインによるハイブリッド開催！**

(同時発表：川口市記者クラブ)

埼玉県が川口市等とともに主催する「SKIPシティ国際Dシネマ映画祭」。今年はスクリーン上映とオンライン配信を組み合わせたハイブリッドで開催します。

本映画祭は今回で19回目を迎え、商業デビューや海外映画祭での受賞者を輩出するなど、「若手映像クリエイターの登竜門」として注目されています。

コンペティションでは、世界各国から応募された全935作品の中から厳選した24作品を上映・配信します。また、過去に本映画祭にノミネートされたウクライナ映画を上映・配信し、それに伴う入場料・視聴料収入をウクライナ人道支援に役立てるチャリティ企画も実施します。

スクリーン上映期間中は、JR川口駅からSKIPシティまで無料直行バスを運行します。多くの皆様の御来場・御鑑賞をお待ちしています。

1 実施期間

スクリーン上映：令和4年7月16日（土）～24日（日）9日間

オンライン配信：令和4年7月21日（木）～27日（水）7日間

2 会場・配信サイト

スクリーン上映：SKIPシティ（川口市上青木3-12-63）

川ロメディアセブン（川口市川口1-1-1 キュポ・ラ7階）

オンライン配信：シネマディスカバリーズ

3 内容**(1) オープニング 7月16日（土）14:00～**

オープニングセレモニーとオープニング上映を行います。上映作品『世界の始まりはいつも君と』は、2019年の本映画祭でSKIPシティアワードを受賞した磯部鉄平監督の最新作です。

(2) コンペティション 上映：7月17日（日）～23日（土）

配信：7月21日（木）～27日（水）

99の国と地域から応募があった935作品の中から厳選した24作品を、国際コンペティション・国内コンペティションのノミネート作品として上映・配信します。国際コンペティションでは長編10作品、国内コンペティションでは長編6作品、短編8作品を上映・配信します。

(3) クロージング（表彰式） 7月24日（日）11：00～

国際コンペティション、国内コンペティションの各賞の表彰と国際コンペティション最優秀作品賞受賞作品の上映を行います。

(4) 特別上映・関連企画等

(ア) チャリティ上映「ウクライナに寄せて」

本映画祭で過去にノミネートされたウクライナ映画を上映・配信し、それに伴う入場料・視聴料収入をウクライナ人道支援に役立てるチャリティ企画です。

【上映作品】

- ①『この雨は止まない』（アリーナ・ゴルロヴァ監督、2020年）
- ②『ラブ・ミー』（マリナ・エル・ゴルバチ監督・メフメト・バハドウル・エル監督、2013年）

(イ) 特集上映「What's New～飛翔する監督たち～」

過去本映画祭でノミネートされた監督たちの、商業公開の決まっている新作を劇場よりも一足早く紹介し、出身監督の活躍を一緒に応援してもらう企画です。

【上映作品】

- ①『断捨離パラダイス』（萱野孝幸監督、2022年）
- ②『ミドリムシの姫』（真田幹也監督、2022年）

(ウ) その他の企画

①「メイド・インSKIPシティ」

SKIPシティを中心に活動する若手映像クリエイターが制作した作品の上映と、舞台挨拶等作品に関連したイベントを開催します。

【上映作品】

- ・『世の中にたえて桜のなかりせば』（三宅伸行監督）
- ・コバトンTHEムービー新作上映&トークイベント

②カメラクレヨン

昨年度の映像学習プログラムで制作した作品の中から選出した傑作選の上映とトークイベントです。

③バリアフリー上映

目や耳が不自由な方やどなたでも映画を楽しんでもらえるよう、日本語字幕および音声ガイドを提供し上映します。

【上映作品】

- ・『梅切らぬバカ』（和島香太郎監督）

④パパママ・シアター

赤ちゃん連れの保護者向け上映です。育児中のお父さん、お母さんが、小さな子ども連れでも気兼ねなく映画を鑑賞できる場を提供します。

【上映作品】

- ・『娘は戦場で生まれた』（ワアド・アルカティーフ監督、エドワード・ワッツ監督）

4 主催

埼玉県、川口市、SKIPシティ国際映画祭実行委員会、特定非営利活動法人さいたま映像ボランティアの会

5 その他

アクセス方法やチケットの情報ははじめイベントの詳細は、映画祭公式ホームページを御覧ください。

映画祭公式ホームページ <https://www.skipcity-dcf.jp/>

※知事、審査員等のコメントは「別紙」を御覧ください。

参考資料

- ・SKIPシティ国際Dシネマ映画祭の主な出身監督
「飛翔する監督 from SKIPシティ国際Dシネマ映画祭」